

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		部課コード	110400	2998 - 9180
事業コード	建築協定事務	担当部課	建築指導課	
110401		グループ	庶務グループ	
開始年度 昭和 47 年度		終了年度	年度	

事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	なし			建築基準法
	関連・類似事業	地区計画推進事業			
	総合計画の体系	章 街づくり	節 土地利用	基本方針	計画的かつ合理的な土地利用の推進
事業開始の背景	都市の環境整備を目的とし、住民発意による良好な環境の街づくりを進めることを目的に制度化した。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	建築協定申請に伴う認可手続き事務及び建築協定区域の良好な住宅地等の環境の維持改善を図る。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	16 区域
	建築協定区域の土地所有者等			平成 27 年度	16 区域
事業の具体的な内容及び実施方法	<ul style="list-style-type: none"> 建築協定認可申請の受付・審査 建築協定期間満了に伴う更新手続きの助言、指導 建築協定区域並びに建築協定内容に対する照会対応 建築協定の認可事務 市の認可による協定書に基づき、各地区に配置した建築協定委員会による運営の支援 建築協定区域等の住環境を良好に保持するための制度の助言指導 				

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
予算現額		27		30		48	
決算(見込み含む)		23		51			
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
正規職員人件費		0.39 人	3,401	0.64 人	5,542		
事業費合計		3,424		5,593			
財源内訳	一般財源	3,424		5,593		48	
	国・県支出金						
	その他()						

実績	活動実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
		新規の協定件数	新たに認可した区域の件数	件	0	0	0	0
		更新した協定件数	更新を行った区域の件数	件	1	1	2	1
		廃止した協定件数	期限切れによる失効又は廃止した区域の件数	件	0	1	0	0

成果	成果指標	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
		地域住民の意向を反映した街づくりが進んでいる地区数	既存の建築協定数(前年実績) + 新規の建築協定数	件	16	15	15	15
		目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています	%	達成率	100	100	どちらかをチェックしてください

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	建築協定期間の満了を迎える建築協定委員会に対し、更新の準備のお知らせをすることにより、説明会、同意書等の準備手続きがスムーズに行うことができた。	

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	地域の住宅地としての環境や商店街としての利便を高度に維持増進するなど、市民の自主的なまちづくりを進めるため、引き続き市民・事業者への制度の周知を図るとともに市民と継続して取り組んでいく。
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 終了	次年度予算 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	現状の予算内で対応していく予定である。
備	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性	
	期間満了を迎える協定が3件あり、更新手続き等委員会に対し、積極的に助言・指導を行っている。		協定委員会委員の高齢化、世代交代等で更新の手続きについて煩わしさを感じている委員が増えてきているので適切なアドバイスをすることにより、協定が更新されるようにしていく。	
評価日	H28.7.1	評価者職氏名	建築指導担当 森沢 清行	

環境影響	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無
				緊急事態	無